令和８年度　第１回　畝傍北小学校学校運営協議会会議録

１　活動実績

会場 開催日時	出席者
畝傍北小学校校長室 ６月３０日 １０時００分～１１時３０分	井上委員・松井委員・中澤委員・中垣委員・福西委員・ 生川委員・坪倉委員・薮ノ内委員・西谷委員・ 辰巳委員 委員１０名

議題及び主な意見
案件①校長挨拶・開会 校長より、コミュニティ・スクールとしての学校運営協議会の重要性について説明。
案件②委員紹介・役員選出 今年度の委員 14 名の紹介が行われた。また、昨年度未選出であった役員体制について以下の通り確認・承認。 会長：森口委員　副会長：福西委員　事務局長：西谷委員　記録：森澤委員
案件③学校運営について（学校要覧・経営方針） 校長より、学校の現状および経営方針が示され、委員の承認を得た。 ・現状：3 年生が 1 クラス（30 名）となったが、近年は 1 年生の入学者が 50 名程度で推移しており、極端な減少傾向ではない。 ・体制の強化：サポートルームの設置。不登校支援を目的とした個別の落ち着ける部屋を設置。 ・通級指導教室の設置。特定の課題に対する指導を行う教室を開設。 ・学校経営方針「未来に残る教育を作る」：若い教職員のエネルギーを活かし、人権教育を基盤としつつ、アップデートを図る。教師が指示を出すだけでなく、「子どもの問い」と「対話」を重視した授業改革を推進。11 月 27 日に研究発表会（予定）を実施し、授業のあり方を根本から再考中。
案件④協議事項・意見交流 ア．学校ボランティアの募集と活用 ・昨年度の募集活動を振り返りつつ、ボランティアの幅を広げる必要性が議論された。今後の対応として、漠然とした募集ではなく、「授業補助」「見守り」など、何が必要かを具体的に提示して募集する。 ・PTA 等と連携し、入学式や運動会など人が集まる機会に積極的にアナウンスを行う。 ・水泳指導等の安全管理については、学校側の責任体制を明確にした上で、補助的な役割として募集を行う。 イ．通学路の安全対策（看板整備） ・老朽化した看板の更新について、PTA と地域が連携して調査を実施済み。破損箇所については教育委員会への申請を継続し、順次交換を進める。また、不要となっ

た古いポスターの撤去なども含め、環境美化を推進する。

ウ．学校の再編計画について

・地域における学校再編（小学校・中学校の統合）の動きについて、委員より情報共有があった。将来的な小規模化を見据え、地域・自治会・学校が連携し、住民間で情報共有を深めていくことの重要性が確認された。